祉

後期

県立広島大:前期は減少、後期は大幅減少 前期:-104 人 後期:-505 人 ■2021年度/2020年度 ■2022年度/2021年度 ※前年度の志願者数を100とする指数 180 160 160 137 140 120 115 120 102 100 80 92 87 82 52 50 60 36 40 保健福祉 地域創生 前期合計 物資源科 物資源科学

COMMENT)内の数値は志願者数の前年度対比指数

前期

大学全体では、前期は前年度大幅増加した反動で 104人(87)の減少。後期は前年度 60%の激増の反動で 505人(61)の大幅減 少。志願者数は再び 800 人台。すべての募集単位で個別試験に教科試験がないので、反動に加えて共通テストの平均点ダウン の影響も大きかった。

〈前期日程〉

- ○地域創生(92)は、学部改組後3年目だが、前年度増加率40%の大幅増加だった反動で減少。志願者数は再び300人を下回っ た。コース・志向枠別では、4コース・志向枠中3コース・志向枠が減少。(地域創生/地域産業-応用情報志向枠)(66)は前 年度倍増以上の反動で大幅減少。(地域創生/地域文化)(93)、(地域創生/地域産業-経営志向枠)(95)はいずれも前年度大 幅増加の反動は小さくやや減少。一方で、(地域創生/健康科学)(108)は前年度大幅増加の反動はなく引き続き増加。
- ○保健福祉(115)は、学科改組2年目だが大幅増加で改組前の募集人員97人の時代から継続して4年連続増加。コース別では、 (保健福祉/理学療法学)(182)は80%以上の激増。(保健福祉/人間福祉学)(154)は大幅増加。一方で、前年度新設の(保健福 祉-コース選択)(43)は60%近い大幅減少で、志願倍率は3.5倍→1.5倍にダウン。
- ○生物資源科学(52)は、学部改組後3年目だが前年度大幅増加の反動でほぼ半減。学科・コース別では、(地域資源開発)(24) は前年度2.5 倍近い激増の反動で75%以上の激減。志願倍率も7.4 倍→1.8 倍にダウン。(生命環境/生命科学)(53)は大幅 減少で2年連続減少。(生命環境/環境科学)(92)は減少で2年連続減少。

- ○地域創生(36)は、学部改組後3年目で、(地域創生-経過選択)のみの募集だが、前年度5倍近い激増の反動で減少率60%以 上の激減。志願倍率も22.0倍→7.9倍に大幅ダウン。
- ○保健福祉(137)は、学科改組2年目だが大幅増加。コース別では、募集人員が少ないので、極端な増減となりやすく、(保健 福祉/理学療法学)(195)、(保健福祉/看護学)(160)はいずれも激増。(保健福祉/人間福祉学)(129)は大幅増加。一方で、 (保健福祉/コミュニケーション障害学)(75)は大幅減少。
- ○生物資源科学(50)は、学部改組後3年目だが前年度大幅増加の反動で半減。(生命環境-経過選択制)のみの募集だが、志願 倍率は22.3 倍→11.2 倍に大幅ダウン。